



週報

Rotary
OITA JOSAI, 2720



会長 衛藤祐介
幹事 中山省悟

国際ロータリー会長
ゴードン R. マッキナリー
第 2720 地区ガバナー
膳所 和彦
大分第 4G ガバナー補佐
吉良 昌一



CREATE HOPE
in the WORLD

世界で希望を生み出す

地区スローガン

ロータリーは学び舎であり、また遊び場である
そして今、ロータリーアクションは世界を変える。

大分城西ロータリークラブ

クラブ スローガン「委員会の活性化」

<四つのテスト> 1. 真実かどうか 2. みんなに公平か 3. 好意と友情を深めるか 4. みんなのためになるかどうか

出席 報 告	12月6日					11月8日					編集 担当		12月	村上智貴	
	会員総数	出席者数	出席率	ゲスト	ビジター	会員総数	出席者数	補欠数	修正出席率				1月	中山省悟	
	32名	24名	75.0%	1名	0名	32名	21名	2人	71.88%				2月	衛藤祐介	
例会日	水曜日 12:30～13:30				事務局	〒870-0021 大分市府内町トキハ会館 4 階				Eメール	oitajosairc@mist.ocn.ne.jp				
例会場	ホテル日航大分オアシスタワー				TEL 097-532-0611 FAX 097-532-8386					ホームページ		http://oitajosairotaryclub.com			

2023-2024

第 17 回例会

疾病予防と治療月間

12月13日

No.1542

◆本日のプログラム

12:30	点鐘	
	ロータリーソング「まわせ歯車」	
	ゲスト・ビジターの紹介	衛藤祐介 会長
	会長の時間	衛藤祐介 会長
	出席報告及び幹事報告	中山省悟 幹事
	ロータリー情報	R 情報担当委員
	委員会報告	各 委 員 会
	スマイルボックス	親 睦 担 当
13:00	クラブ協議会 上期の反省と下期の取組	

◆幹事報告

- 来週 12/13 はクラブ協議会「上半期の反省と下半期の取組」です。
先週、各委員会の委員長さんとリーダーの方に配布しております用紙の提出期限が、8 日(金)となっておりますので、まだ提出されていない方は 8 日までにお願致します。
- 12 月のロータリーレート 1ドル=147 円です
- ガバナー月信 12 月号を回覧しております。
- 本日 12 月の請求書をボックスに入れておりますので、ご確認をお願いします

◆ゲスト・ビジターの紹介(12月6日)

●ゲスト	アマルジャルガル アナーさん
●ビジター	無し

◆今後の例会予定

- 12月17日 クリスマス家族例会
 - 12月20日 17日(日)に例会変更
 - 12月27日 定款第7条第1節に基づき
例会取り止め
 - 1月10日 新春合同例会 12:00~14:05 予定
トキハ会館 5F ローズの間
 - 1月17日 年男の卓話
 - 職業奉仕 3 分スピーチ
- 本日はありません。
(1/24)伊東会員 (2/7)山本会員

◇スマイルボックス

廣瀬舜一 会員 (1口)

ローマの格言に「平和を欲するものは戦いに備えよ」とありますが、戦後 80 年にもおよぶ平和であった日本は国を守ること、独立や主権を守ることの大切さを忘れ去った国民が溢れています。その一番は国会議員や政治家です。失った後では取り返しには 200~300 年の歳月がかかるのが世界の常識です。「治に居て乱を忘れず」の言い伝えを再度思い起こして戦いに備えましょう。

◆ロータリーの友 12月号紹介 村上智貴 会員

- P5 RI 会長メッセージ 自然災害と呼ばないで
- P11 認知症の原因となり得る年代別のリスク
- P20 バギオ基金が生まれた背景を探る
- P26 米山から世界の町へ ケニア・ホマベ
- P53 友愛の広場
認知症予防に今、ロータリアンができること

◆ロータリー情報

寺崎 直史 会員

年次総会とは・・・クラブ細則第5条第1節では、12月31日までに年次総会を開催し、そこで次年度の役員と理事の選挙を行うものとする。

役員とは・・・会長、副会長、幹事、会計、SAA、会長ノミニ理事とは・・・役員の他に理事会メンバーとなる6名

選挙とは・・・候補者を立てる方法あるいは指名委員会を利用する方法

指名委員会とは・・・直前4年以内の会長、本年度会長、幹事、理事会推薦の在籍20年以上の会員2名で構成

定款では、今年度の収支の中間報告、前年度の財務報告を発表することも年次総会の行事に含まれる

次年度を担う会員を決定する重要な行事となっていますので、よろしくお願いいたします。

◆職業奉仕スピーチ

岩田和久 会員

昔現場に出てた頃に、『ペンキ屋さん』と呼ばれて、一緒にいた職人がバカにしやがってと怒ってましたがあんまり気にしなかったんです。最近建具屋さんの仕事で、格子の色を調色させられて、微妙な色の違いをずっと言われてて、もうこんなんでもいいやろと言ったら、それやったらペンキ屋やんって言われました。どういうことかと聞くと、ペンキで塗りつぶすなら簡単やろって言われました。木目を出して、その色を作るのが職人やろって言われました。何か心に伝わるものがありました。これからはプライドを持っていきたいと思います。

◆会長の時間(12月6日) 会長 衛藤 祐介

ある建築家の生き様 または ある建築家の死

今月は「疾病予防と治療月間」です。

今日は、10年前に亡くなった私の建築の師匠のことを書いた当時の文章を要約して紹介します。



建築家 山口隆史が逝った。大分の地を、吹き抜ける風のように。

建築家としてはまだまだ青い 74 歳の若さで。

彼は、建築家らしく、自分の人生の最終章まで見事に設計図を描きあげ、静かに去っていった。このような死に方を誰が出来るであろうか。

その日、山口隆史を送る炎が上げる煙とともに、榎 文彦の設計した「風の丘斎場」の空から 涙雨 が落ちてきた。



山口は、東京芸術大学大学院で日本の巨匠と言われる吉村順三に師事し、卒業後は三菱地所に奉職し、池袋のサンシャイン 60 などの、最先端の建築設計に従事していた。

しかし、吉村順三の弟子は、大規模な建築よりも人と直接触れ合う手作りの小建築を忘れることは出来ず、40代で大分の地に赴き、そこで自分の作品創りに一生を捧げる事となった。山口は大分大学で客員教授として教鞭を取りながら設計活動を進めていく。

大分との縁は、奥方の熊井恭子の故郷だったことだ。奥方の熊井恭子も世界的に有名なテキスタイルアートデザイナーで、ステンレスファイバーを使った数々の作品が、ニューヨーク近代美術館等に所蔵展示されている。熊井恭子は娘と共に東京在住である。

山口も芸術家であった。そして最後まで少年のままであった。

建築を創るということは、音楽を創るようなもの。そして、人間と人間の間を細かく編み込んでいく織物のようなものである。

彼の作品は大分の地に数多く残されている。



府内五番街 別府野口病院旧館 別府おじいさんの杜 松本記念児童図書館 鶴御崎パノラマ展望ブリッジ 水の駅おづる 湯平温泉の町並み再開発 湯布院の数々の建物 数々の医院建築。そして、最も力を入れていたのが、施主との二人三脚で作り上げる数多くの住宅、であった。

彼がガソリンスタンドを設計した折、施主に対して「貴方がたは環境を破壊するものを売っているのだから、ガソリンスタンドくらい、緑で覆われた環境に優しいスペースにしませんか」と言い、屋上まで緑で覆われたガソリンスタンドを実現した。

水の駅おづるでの、豪快な丸太の使い方は、彼の芸大の後輩である黒川哲郎の作品を彷彿とさせる大胆さである。ちなみに、黒川哲郎も大分に数多くの作品を残しており、その従妹が私の高校時代の同級生であった伊東眞知子会員である。直入町の「長生湯」では、外壁の左官塗りのときに、地元民総出で川石を埋め込み、手形を付け、住民参加の公共施設創りを実現した。



山口は、いかにも吉村一派であるように、暖炉創りを得意としていた。

設計段階で紙とプラスチックで暖炉の模型を作り、彼愛用の両切りピースの煙を流しながら、ダンパーや煙突の断面を検討していたものである。熱中しすぎて、タバコの火が暖炉模型に燃え移り、炎を上げることもしばしばであった。自宅の暖炉もこよなく愛し、いつもスタッフを連れて薪探しに行っていた。私も駆り出された一人である。

ただ、彼の偉大さは、その作品や活動では無いと私は思っている。

多くの若者が(昔の私を含め)彼を慕っていた。多くの知人・友人が彼の周りに集まってきた。彼の事務所ではいつもパーティが開かれ、驚くほど多彩な人々が、立つ場所も無いほど訪れていた。地元出身の私等は、山口の短期間での人脈の拡大に嫉妬を覚えたほどである。

山口の出身は長崎の片田舎である。今は、親族は東京住まいであるが、昔は田畑で遊ぶガキ大将だったようだ。彼は、トンボの捕り方やメジロの捕り方を私に教えてくれた。スイカの盗み方を教えてくれた。そして何よりも、自分の意思を貫く強さ、妥協しない心、人に対する優しさを教えてくれた。

彼は死ぬまで貧乏だった。それが、山口には似合っていた。

2013年9月6日 しばらく会っていなかった山口がふらりと私の事務所を訪れた。「衛藤さん(彼は教え子のような私のことを決して衛藤君とは呼ばなかった)、最近夏バテで食欲が無いんだよ。胃潰瘍かもしれないな」。久しぶりにみる山口は別人かと思うほどやせ細っていた。二人で訪れた回転寿司では、少食ながら食事をしていたので、「山口さん、それだけ食えりや大丈夫ですよ」と話し、運動をするため一緒にスポーツクラブへ行く約束も出来た。

その後かかりつけの医者に行った山口は、衝撃的な事実を伝えられる。

「胃癌です。大きな病院で精密検査を受けてください。」

病院での精密検査の結果は胃癌ステージ4(末期癌)肝臓にも転移しており手術は無理だと。

ここから山口の終活が始まる。山口の元に集まった勝手連でスタッフ会議を開く。

勝手連のメンバーは、施主から大学の教え子、仕事仲間ま

で様々だ。

終活の設計図を描くのは山口である。

山口の美学に則り、粛々と設計図が出来上がっていく。すべてが、いかに美しく、スマートに死んで行けるか。火葬は中津市にある、榎 文彦が設計した「風の丘斎場」。

このような美しい斎場はめったに無い。

火葬場から納骨堂全て自分が足を運んで契約をしていく。自分の 死 のために。

山口の考えでは、延命措置はしない。体が動く限り、大学の講義や設計活動が続ける。

ということで、抗癌剤や放射線治療は行わない。

しかし、動けなくなった場合を考え、大分市にあるホスピス「ゆふみ病院」への入院予約をすることとなった。

ゆふみ病院も、大分の有名建築家 浅井康行の設計になる、すばらしい建築である。

ある日、山口は体験入院のため 1 週間、ゆふみ病院へ入ることになった。このときには誰もが 1 週間後に退院してくることを疑わなかった。ここから大学へも通った。ある日見舞いに訪れた私と、病院の庭のベンチに座り、両切りピースを吸いながらふとつぶやいた。「衛藤さん、僕はそのままこの病院から出られない気がする」

2013 年 12 月 7 日 19 時 27 分。山口は旅立った。東京から来た奥さんと娘さんを待っていたように。

2013 年 12 月 9 日 風の丘斎場で、私との約束であった柩にカステラを敷き詰め

大好きだったコーヒー豆と両切りピースとともに茶毘にふされた。

遺骨は、彼の作品の府内五番街を通過し、自分で準備した納骨堂に納骨された。

彼は、大分の文化、建築界に少なからず足跡を残していった。

◆年次総会 指名委員会 報告、会計報告

2024～25年度 役員・理事

<役員>

会長 伊東 眞知子
副会長 山本 真一
幹事 石橋 春明
会計 高木 昭信
SAA 芳崎 一郎

<理事>

伊藤 秀海
眞上 晋
奈須 敬司
二宮 浩司
寺崎 直史

直前会長 衛藤 祐介

副幹事 吉岡 尚美

※ 理事会メンバーは上記 12 名と検討中の 1 名の 13 名とする。

* 会計監査 工藤 隆
* 会長エレクト 山本 真一

2023.12.6

指名委員会

佐藤(俊)・工藤・寺崎・岩尾・眞上・村上・衛藤・中山

会計報告:伊藤秀海 会員

*昨年度決算は会員必携に記載

◇挨拶

伊東 眞知子 次期会長

山本 真一 会長エレクト

◆第 6 回 理事会議事録

12 月 6 日

1. 今後のプログラム

12 月

- 12/6 年次総会
- 12/13 クラブ協議会①
上半期の反省と下半期の取組み
- 12/17 クリスマス家族例会
- 12/20 休会
- 12/27 定款第 7 条第 1 節に基づき休会

1 月

- 1/10 新春合同例会
- 1/17 年男の卓話
- 1/24 地区補助金 PROJ について
- 1/31 親睦夜例会

2 月

- 2/7 ゲスト卓話
明豊高校野球部監督 川崎 様
- 2/14 定款第 7 条第 1 節に基づき休会
※11 日 建国記念の日
- 2/21 地区補助金プロジェクト最終準備
- 2/25 地区補助金プロジェクト
「子どもたちと職業体験・日本の文化を知ろう」
- 2/28 休会(2/25 の振替え)

※3/6,3/27,4/10 日のゲスト卓話が決まっています。
どなたかお願い致します。

※憲幸さん 日銀支店長など声かけをお願いします。
本年度のガバナー補佐 吉良さん(カメラマン)の卓話は
如何でしょうか？

2. 大分大学ローターアクトクラブ提唱について確認

先日、会長から報告があったように、今回の提唱については、4 クラブ全部が参加であれば当クラブも参加し、1 クラブでもかければ当クラブは参加しない旨を地区に連絡した。

3. 地区補助金プロジェクト報告等 実行委員会で話し合われて既に実行中のため特に無し

4. クリスマス例会内容確認

ビンゴゲームの景品について

- ① 全員分の景品を用意した方が良いか？ ※参加者全員分用意する
- ② 全員前に出て景品を受け取るのか上位の人だけに
するのか？
※全員出ると時間がかかりすぎるので上位の人だけ
前が出る